

もう一度ルートを探索する

再探索メニューを表示する

ルートを編集したり、条件を変更したりして再探索することができます。

現在地メニューから「再探索」を選ぶ



● 再探索メニューが表示されます。



- ルートの探索条件を変更する (☞ 下記)
- 現在のルートを迂回したいとき (☞ 右記)
- 案内する道路を誤って認識したとき (☞ 右記)
- ルートを変更する場合 (☞ 80～85ページ)

ルートの探索条件を変更する

現在、案内されているルートの探索条件と違う条件に変更して探索することができます。

- 経由地、通過点 (☞ 82ページ)、入口/出口ICの指定 (☞ 84ページ)が設定されている場合は、次の地点までのルートが対象です。(他の区間の探索条件を変更するには ☞ 85ページ)

再探索メニュー (☞ 上記) から探索条件を選ぶ



おまかせ：有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート。*

有料優先：有料道路を優先して通るルート。*

一般優先：一般道路を優先して通るルート。*

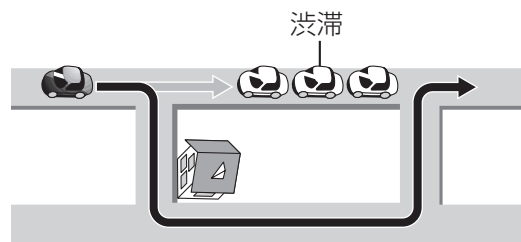
距離優先：距離が短くなるようなルート。

別ルート：現在の探索条件で別のルート。

※**渋滞**表示時(渋滞データバンク探索「する」に設定時 ☞ 224ページ)は、渋滞データバンク探索されます。

現在のルートを迂回したいとき (周辺迂回探索)

途中で渋滞などが発生した場合、それらを迂回するルートを探索できます。



周辺迂回 を選ぶ



お知らせ

- ルートによっては、迂回できない場合があります。
- 迂回する距離は、約2 km以内です。距離を設定することはできません。

案内する道路を誤って認識したとき

有料道路と一般道路が並行しているときは、道路を取り違えてルート案内をすることがあります。(例：自車が有料道路を走行中なのに自車マークは一般道路を走行中と表示されている場合など)このような場合に、地図のマッチングを手動で切り換えて、再探索できます。

- 対象は、異なる道路種別で隣接している並行な道路のみです。

一般道路を走行中に有料道路の案内をした場合
再探索メニュー (☞ 左記) から
一般道から探索 を選ぶ

有料道路を走行中に一般道路の案内をした場合
再探索メニュー (☞ 左記) から
有料道から探索 を選ぶ



- 道路を切り換えてもう一度ルートを探索します。

ルート探索について

探索条件について

おまかせ：有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルートを探索します。

有料優先：有料道路を優先して通るルートを探索します。

一般優先：一般道路を優先して通るルートを探索します。

距離優先：目的地までの距離が短くなるルートを探索します。

別ルート：現在の探索条件で別のルートを探索します。

通常はおまかせで探索します。



例：おまかせでルートを探索しています。

- 探索条件を変更するには、ルート変更画面から「探索条件変更」を選び、探索条件を変更してください。(☞ 85ページ)

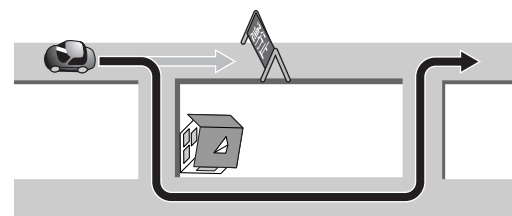
お知らせ

- 一般優先で探索していても、有料道路を含むルートを探索する場合があります。

VICS経路探索する

FM VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探索します。(FM VICSの渋滞情報は考慮されません。)

※別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探索します。



お知らせ

- VICS経路探索する/しないの設定ができます。(☞ 226ページ)

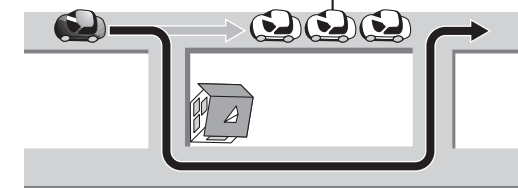
渋滞データバンク探索する

過去の渋滞の状況をもとに渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探索します。

● 渋滞データバンクについて

- 過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。

本機が想定した渋滞

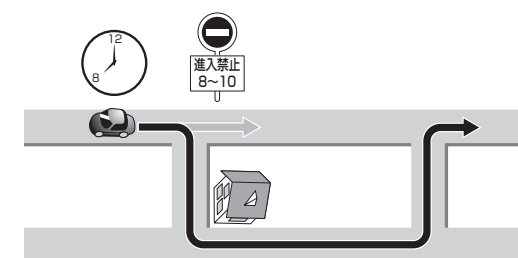


お知らせ

- 渋滞データバンク探索「する」に設定してください。(☞ 224ページ)

曜日時間規制探索する

月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探索します。



規制があっても案内することがあります。曜日時間規制探索によるルートを通るときは、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

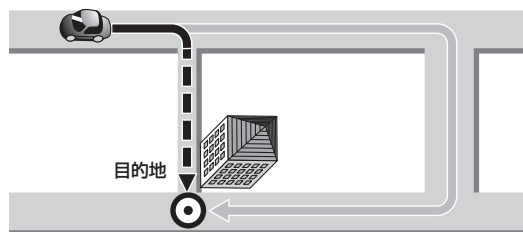
お知らせ

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探索した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

ナビゲーション
もう一度ルートを探索する/ルート探索について

細街路探索する

通常、ルート探索は、道幅5.5 m以上の道路を対象に行いますが、出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探します。



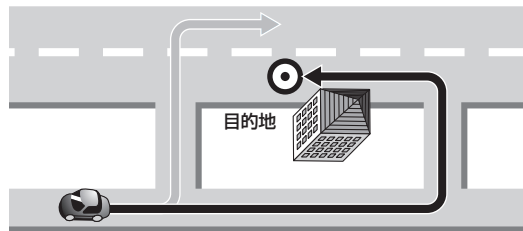
走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探します。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 細街路上のルートは、他のルート色とは異なります。(P.50)
- 細街路走行中は音声分岐案内、拡大図の表示は行いません。

横付け探索する

目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自転車の左側になるように)ルートを探します。



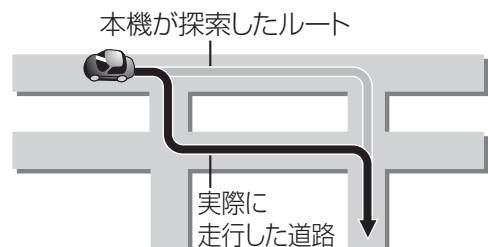
お知らせ

- 横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

インテリジェントルート探索する

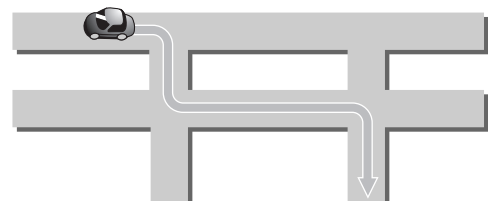
● インテリジェントルートとは

ルート案内中に探索したルートをはずれて、別の道路(自分が運転しやすい道路など)を走行した場合、数回同じコースを通ると、そのコースが自動的に保存(100件まで)されます。100件を超えると、古いものから自動的に消去されます。



- 道路によっては、インテリジェントルートとして記憶されにくい場合があります。
- 同じコースを数回走行してもインテリジェントルートとして記憶されない場合があります。
 - ・道路が上下に重なっている場合
 - ・細街路を含むコースの場合
 - ・複数の道路がすぐそばに平行して通っている場合
 - ・立体交差点を通る場合
 - ・らせん状になっている場合

インテリジェントルートが記憶されると、次回その道路付近を通るルートがあった場合、その道路を優先的に通るルートを探します。(インテリジェントルート探索)



お知らせ

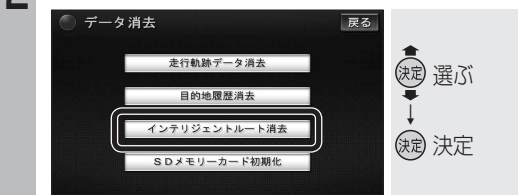
- インテリジェントルート探索する/しないの設定ができます。(P.224)
- インテリジェントルートの内容を確認することはできません。

インテリジェントルートを消去するには

1 メニュー画面「データ」(P.55ページ)から「データ消去」を選ぶ



2 インテリジェントルート消去を選ぶ



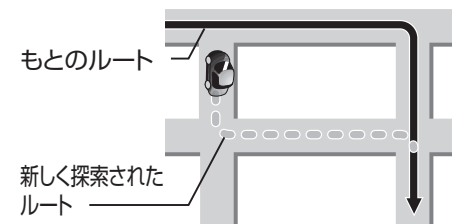
3 はいを選ぶ



- インテリジェントルートが消去されます。

ルートからはずれたとき (オートリルート)

ルートをはずれても、自動的に再探索します。

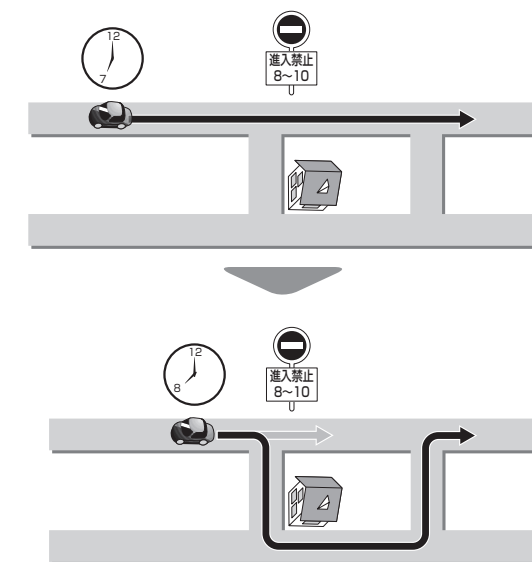


お知らせ

- 一部の細街路では、オートリルートされない場合があります。
- オートリルートする/しないの設定ができます。(P.224)

ルート案内中の曜日時間規制探索

ルート上の自転車位置周辺の道路(細街路を含む)の月・曜日・時間による規制を常に確認し、規制がある場合は、それを考慮したルートに変更します。



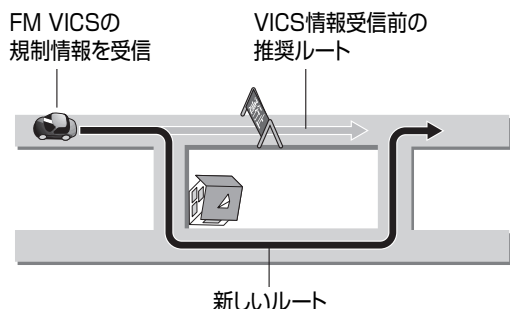
規制があっても案内することがあります。曜日時間規制探索によるルートを通るときは、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

ルート案内中のVICs経路探索
(スイテルート案内)

FM VICsの規制情報(通行止など)を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。(FM VICsの渋滞情報は考慮されません)



- ルートが変更されたときは、「渋滞情報が変わりました。新しいルートでご案内します。」と音声案内します。
- 別売のVICsビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートに変更します。(DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム)

お知らせ

- 実際の道路状況によって、早く到着できないこともあります。
- VICs経路探索する/しないの設定ができます。(P.226ページ)

案内中のルートを見る(ルートスクロール)

ルートに沿って地図をスクロールできます。

現在地メニューから

ルートスクロールを選ぶ



- ルートスクロール画面が表示されます。

現在地からの道なりの距離を表示
現在のルートスクロール設定



- S ◀ 前の地点*1に移動(ジャンプ) 決定 押す
- S ◀ 前の地点*1までルートスクロール*2 決定 押す
- || ルートスクロール停止(ルートスクロール中のみ) 決定 押す
- ▶ G 次の地点*1までルートスクロール*2 決定 押す
- ▶ G 次の地点*1に移動(ジャンプ) 決定 押す

*1 ジャンプ・ルートスクロール先の地点は、設定によって異なります。(設定のしかた P.91ページ)
*2 S ◀ (▶ G) を選ぶと表示が S ◀ (▶ G) に切り換ります。選ぶと、高速でスクロールします。

お知らせ

- 走行中は、ルートスクロールできません。ジャンプのみできます。
- 地図のスクロール、縮尺切換、向きの切換(ヘディングアップ→ノースアップのみ)ができます。
- 地図の縮尺・向きを切り換えると、ルートスクロールを停止します。
- 地図をスクロールさせて、画面にルートが表示されなくなった場合は、ルートスクロール・ジャンプはできません。

ジャンプ・ルートスクロール先の地点を設定する

ジャンプ・ルートスクロール先の地点を、出発地・経由地・目的地にするか、ルート沿いの任意の施設にするかを設定します。(ルートスクロール設定)

■ ルート沿いの施設(ジャンル)にジャンプ・ルートスクロールするには

例: ジャンプ・ルートスクロール先に「駐車場」を設定すると、ルート沿いにある駐車場ごとにジャンプ・ルートスクロールします。

- 1 ルートスクロール停止中に、設定メニューを選ぶ 決定 押す

2 設定を選ぶ

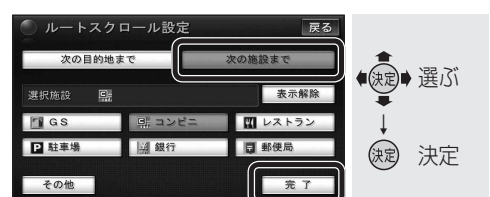


- 3 ルートスクロール設定画面が表示されます。ジャンプ・ルートスクロール先に設定したい施設のジャンルを選ぶ(最大5つ)



- 再度選ぶと解除されます。
- 「その他」を選ぶと、他のジャンルを選べます。ジャンル選択後「完了」を選ぶと、ルートスクロール設定が「次の施設まで」に変更されます。
- 施設のジャンルをすべて解除する場合は「表示解除」を選ぶ。

- 4 次の施設までを選び、「完了」を選ぶ



■ 出発地・経由地・目的地ごとにジャンプ・ルートスクロールするには

ルートスクロール設定画面(左記)から次の目的地までを選び、「完了」を選ぶ



ルートスクロール中に地点の情報を見る

- 1 施設・経由地・目的地上にカーソルがあるときに、設定メニューを選ぶ



2 情報を選ぶ



- 地点の情報が表示されます。

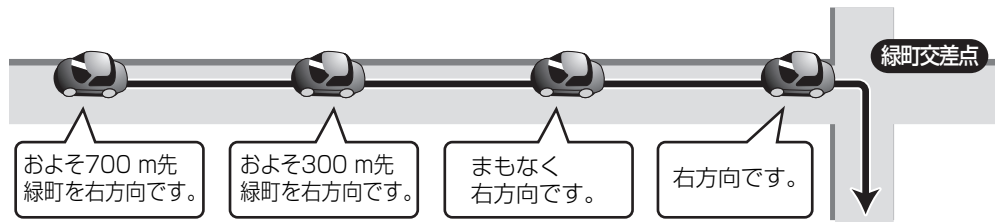
例: 目的地情報画面



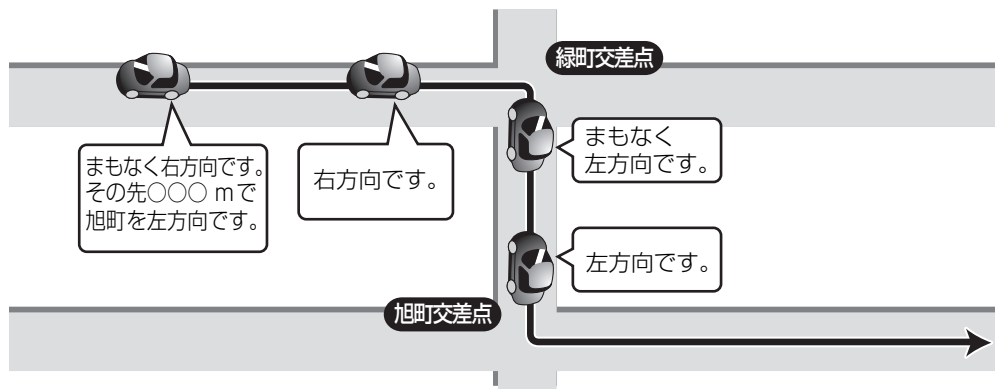
- 「消去」: 選んだ目的地/経由地を消去。
- 施設の場合は、施設情報画面が表示されます。(P.77ページ)

音声案内について

交差点に近付くと



交差点が連続する場合は

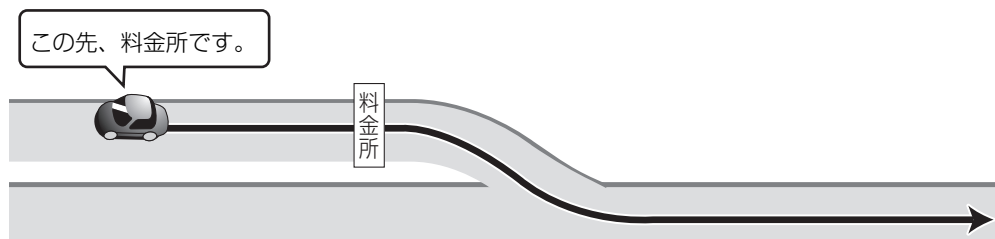


側道付近では



料金所付近では

■ 入口料金所



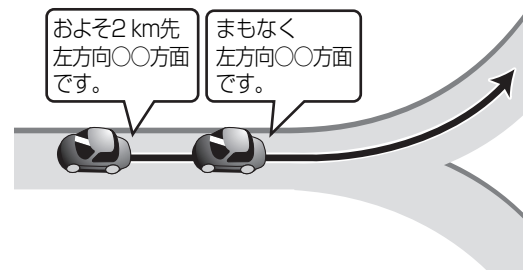
■ 出口料金所



● 料金案内は、車両情報(28ページ)に基づいて案内されます。料金は目安なので、実際と異なる場合があります。(料金は2007年10月現在)

高速道路・有料道路走行中は

■ 分岐案内



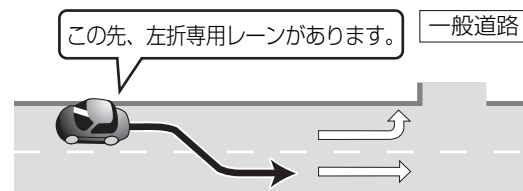
■ 合流案内



お知らせ

● 合流案内する/しないの設定ができます。(224ページ)

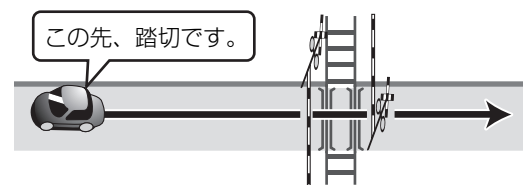
レーンのある道路では



お知らせ

● レーン案内する/しないの設定ができます。(224ページ)

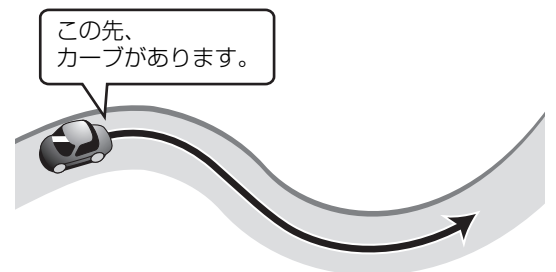
踏切付近では



お知らせ

● 踏切案内する/しないの設定ができます。(224ページ)

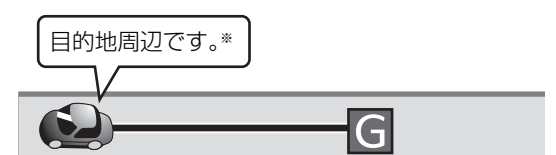
カーブに近付くと



お知らせ

● カーブ案内する/しないの設定ができます。(224ページ)

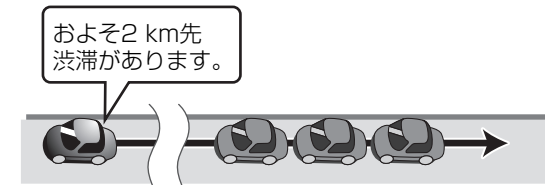
目的地に近付くと



※経路地に到着した場合でも、「目的地周辺です。」と音声案内します。

前方が渋滞していたら

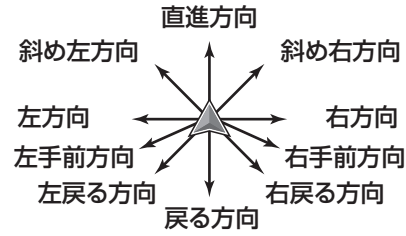
VICS 情報を受信すると、ルート上の前方約 10 km 先までの交通状況(渋滞や交通規制など)を音声案内します。



- 再度VICS 音声案内を聞くには、現在地メニューから「渋滞情報」を選んでください。
- VICS 情報が表示されていない場合は、音声案内しません。
- VICS 情報の表示が有料道のみ(一般道のみ)の場合でも、一般道(有料道)の情報も案内されます。
- 渋滞規制音声案内する/しないの設定ができます。(226ページ)

音声分岐案内

曲がる方向を10方向で案内します。



お知らせ

- 細街路での音声分岐案内は行いません。
- 走行する速度によっては、一部音声案内が行われない場合があります。
- 下記のような場合は、分岐方向をわかりやすくするため、案内のしかたが変わります。
例：ルートのが分岐がY字で緩く右に曲がる場合「左方向」または「直進方向」と案内します。



事故多発地点案内

事故多発地点の手前で（一般道路：約100 m手前、有料道路：約200 m手前）、「この先、事故多発地点です。ご注意ください。」の音声案内で注意を促します。

お知らせ

- 事故多発地点案内する/しないの設定ができます。（☎224ページ）

リクエスト音声案内

ルート案内中に「現在地」を押すと、現在地の名称*を表示して、次の分岐交差点などを音声案内します。

*現在地の名称は、付近の地名や道路名称、道路番号などで表示されます。
また、市区町村の境界付近では、隣の市区町村が現在地として表示される場合があります。

ハートフル音声

状況に合わせて、日付・曜日の案内や挨拶などの音声を出力します。

- 例：
- その日にはじめて本機の電源を入れた場合
「今日はX月X日火曜日です。」
 - 自宅に到着した場合
「お疲れ様でした。」
 - 1月1日に電源を入れた場合、
「明けましておめでとうございます。」

お知らせ

- ハートフル音声を出力する/しないの設定ができます。（☎224ページ）

居眠り防止案内

長時間の運転中に安全運転を促すため、「長時間の運転お疲れ様です。安全運転を心掛けましょう。」などの音声案内で注意を促します。

お知らせ

- 居眠り防止案内する/しないの設定ができます。（☎224ページ）

場所を登録する（登録ポイント）

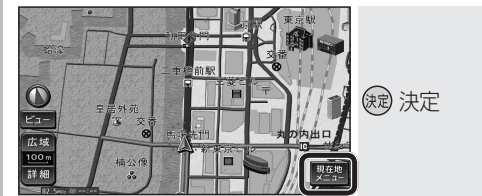
登録ポイントの情報は、万一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ（控え）をとっておくことをお勧めします。（☎107～111ページ）

覚えておきたい場所を登録する

（最大400地点：自宅を含む）

現在地を登録する

- 1 現在地画面で「現在地メニュー」を選ぶ



- 2 「ポイント登録」を選ぶ



- 現在地がポイント登録され、📍マークで表示されます。

地図モード画面から地点を登録する

- 1 カーソルを登録したい場所に合わせ、「地点メニュー」を選ぶ



- 2 「ポイント登録」を選ぶ



- カーソルの位置（地点）がポイント登録され、📍マークで表示されます。

お知らせ

- メニュー画面「データ」（☎55ページ）から「登録ポイント」→「登録」を選んでも登録できます。
- 現在地が高速道路上にあるときに登録した場合は、📍マークで表示されます。
- 登録ポイントの名称は、付近の別の住所、名称、記号で表示される場合があります。

登録ポイントの情報を見る

- 1 登録ポイントにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 2 「地点メニュー」を選ぶ



- 3 「情報表示」を選ぶ



- 登録ポイント情報画面が表示されます。

電話をかける
（ハンズフリー接続中のみ）



- 修正 → 目的地に設定する
- 消去 → 経路地に設定する（ルート設定中のみ）
- 経路地設定 → 登録ポイントを消去する（☎96ページ）
- 行き先設定 → 登録ポイントを修正する（☎96ページ）

場所を登録する(登録ポイント)

登録ポイントを消去する

一度消去すると、もとに戻せません。
消去する前に十分確認してください。

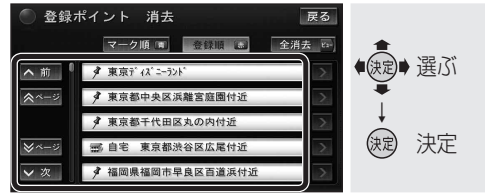
1 メニュー画面「データ」(P55ページ)から登録ポイントを選ぶ



2 消去を選ぶ



3 消去する登録ポイントを選ぶ



- 登録ポイント中心の地図が表示されます。
- 全消去** を選ぶと、すべての登録ポイントが消去されます。
ビュ 押す
- マーク順** : マーク順で表示。(P97ページ) **青** 押す
- 登録順** : 登録日付順で表示。 **赤** 押す

4 はいを選ぶ



- 登録ポイントが消去されます。

お知らせ

- 登録ポイント情報画面からも消去できます。(P95ページ)

登録ポイント情報を修正する

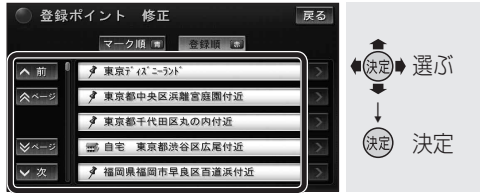
1 メニュー画面「データ」(P55ページ)から登録ポイントを選ぶ



2 修正を選ぶ



3 修正する登録ポイントを選ぶ



- 登録ポイント修正画面が表示されます。
- マーク順** : マーク順で表示。 **青** 押す (P97ページ)
- 登録順** : 登録日付順で表示。 **赤** 押す

4 項目を選び、修正する (P97ページ)



お知らせ

- 登録ポイント情報画面からも修正できます。(P95ページ)

設定項目	操作		
マークを変更する	音声なし	マーク1～マーク3を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> マークを選ぶ マーク3にあるマーク無しを選ぶと、マークは表示されません。
	音声付き	音声付きを選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> マークを選ぶ ■任意の方向から近付いたときに音を出す設定をするには ① 方向付きポイントを選ぶ。 ② 方向を指定する。 ③ 決定を選ぶ。
自宅に設定する	自宅に設定	自宅に設定を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> すでに自宅が登録されている場合、はいを選ぶ。 自宅として設定されます。 今までの自宅は通常の登録ポイントとして残ります。
	自宅を解除するには	自宅に設定している登録ポイント修正画面を表示させ、自宅解除を選ぶ。	はいを選ぶ。
名称を入力する	名称	名称を入力し、完了を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 最大35文字(半角70文字)
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する / しない	する / しないを選ぶ。	
読み※を登録する	名称読み	読みを入力し、完了を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 最大 半角24文字
場所を変更する	位置	変更したい位置にスクロールさせ、決定を選ぶ。	
電話番号を入力する	電話番号	電話番号を入力し、完了を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> PHS/携帯電話の番号でも可

※ 読みは、ボイスコントロールのコマンドで使用します。(P212ページ)

お知らせ

- 文字入力のしかた(P236ページ)
- 音声付きマークは自車が登録ポイントに約500 mまで接近したときに音が鳴ります。
- 以下のような読みはボイスコントロールのコマンドとして認識できません。
 - ・小文字で始まる。・長音(-)で始まる。・「ッ」などの小文字で終わる。
- 登録ポイントの電話番号は、電話番号検索の対象になります。
- ハンズフリー接続中は、登録ポイントの電話番号に電話をかけることができます。(P193ページ)

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回メモリーを登録する

迂回したいエリアおよび地点を登録することができます。迂回メモリーを登録しておくことで、登録したエリアまたは地点を回避するルートを探ることができます。(最大10カ所まで)

1 メニュー画面「データ」(P55ページ)から「迂回メモリー」を選ぶ



2 「登録」を選ぶ



3 地図の検索方法を選び、地図を表示させる



62~71ページ参照
最後に表示していた地図を表示

4 「地点メニュー」を選ぶ



5 「セット」を選ぶ



6 「広く」/「狭く」でエリアを変更し、「決定」を選ぶ



- エリアを最小にすると□となり、地点として登録されます。

7 「完了」を選ぶ



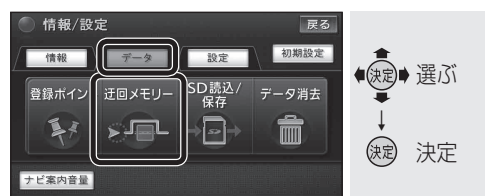
- 迂回するエリア/地点が登録され、地図画面上に□(黄色の枠)/□で表示されます。
- 目的地が設定されている場合は、ルート探索を開始します。
- 迂回メモリーの情報を編集するには(P99ページ)

お知らせ

- 下記の場合は、迂回メモリーを通るルートが探索されます。
 - 迂回メモリー内に自転車または目的地が存在する場合。
 - 自転車位置から目的地までが一本道などで、迂回メモリーを回避するルートが探索できない場合。
- 迂回メモリー内に存在する高速道路は、迂回する対象にはなりません。高速道路を迂回するルートを探するには、エリアを最小範囲にして、高速道路上に設定してください。

迂回メモリー情報を修正する

1 メニュー画面「データ」(P55ページ)から「迂回メモリー」を選ぶ



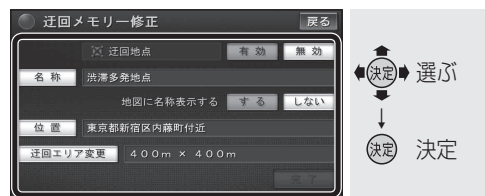
2 「修正」を選ぶ



3 修正する迂回メモリーを選ぶ



4 項目を選び、修正する(P下記)



迂回メモリーを消去する

一度消去すると、もとに戻せません。消去する前に十分確認してください。

1 メニュー画面「データ」(P55ページ)から「迂回メモリー」を選ぶ



2 「消去」を選ぶ

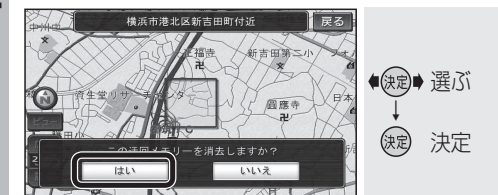


3 消去する迂回メモリーを選ぶ



- 「全消去」を選ぶと、すべての迂回メモリーが消去されます。

4 「はい」を選ぶ



- 迂回メモリーが消去されます。

設定項目	操作	
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	[有効]/[無効]を選ぶ。	
名称を入力する	名称 [名称] を選ぶ。	名称を入力し、[完了]を選ぶ。 ●最大35文字(半角70文字) ●文字入力のしかた(P236ページ)
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	[する]/[しない]を選ぶ。	[完了]を選ぶ。
場所を変更する	[位置] を選ぶ。	変更したい位置にスクロールさせ、[決定]を選ぶ。
迂回エリアを変更する	[迂回エリア変更] を選ぶ。	[広く]/[狭く]を選んで エリアを変更し、[決定]を選ぶ。

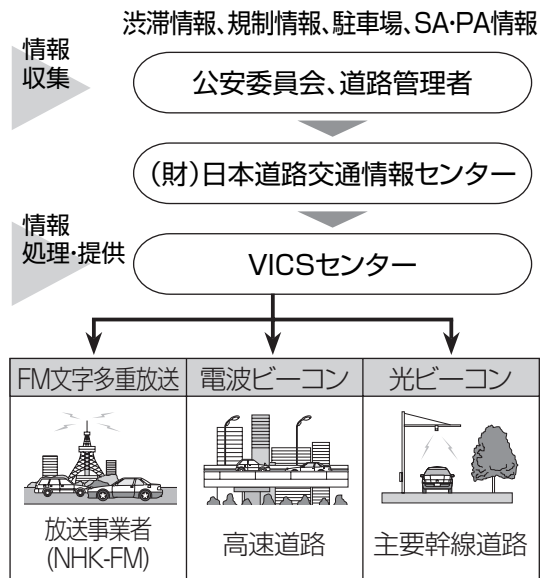
ナビゲーション 迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

■本機では、FM 多重放送の VICS 情報を受信することができます。

■電波ビーコン / 光ビーコンからの VICS 情報を受信するには、別売の VICS ビーコンユニット(CY-TBX55D)が必要です。

VICSとは

VICSとは、FM文字多重放送やビーコンから渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションシステムに送信するシステムです。VICSは(道路交通情報通信システム: Vehicle Information and Communication System)の略です。



お知らせ

- 本機の価格には、VICS 加入時に支払う料金が含まれています。[315円(うち消費税15円)]
詳細は、VICS 情報有料放送サービス契約約款の「料金の支払い義務」(第4章第13条)をご覧ください。(P.269ページ)

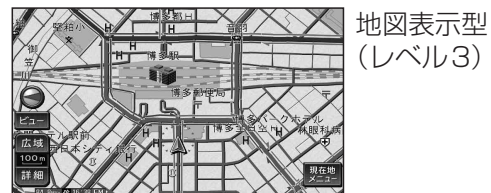
■文字・図形・地図の3つのレベルで交通情報を表示



文字表示型 (レベル1)



図形表示型 (レベル2)



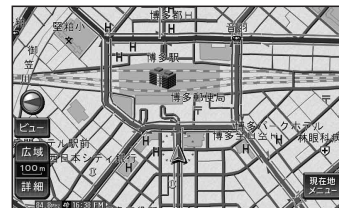
地図表示型 (レベル3)

お知らせ

- 新しい情報が受信されないと、約30分後にデータは消去されます。
- 地図表示型(レベル3)について、詳しくは42ページをご覧ください。

FM多重でVICS情報を受信すると

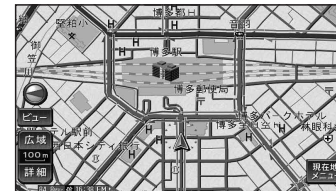
渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



- 表示する/しないの設定ができます。(P.226ページ)
- 内容が更新されるごとに、情報が書き換わります。
- 情報の見かたは、42ページをご覧ください。
- 文字情報(レベル1)/図形情報(レベル2)は受信しても自動的に地図画面上には表示されません。情報の内容を見るには、102ページをご覧ください。

ビーコンでVICS情報を受信すると

- ビーコンの下を通過し、渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



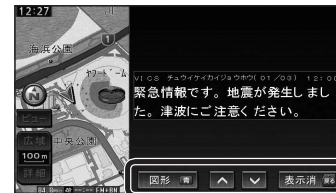
- 表示する/しないの設定ができます。(P.226ページ)
- 内容が更新されるごとに、情報が書き換わります。
- 情報の見かたは、42ページをご覧ください。
- ビーコンの下を通過し、文字情報(レベル1)/図形情報(レベル2)を受信すると、自動的に一定の時間(5~30秒間)表示されます。



- [↑][↓]: ページを切り換える。 [決定] ページ切替
- [表示消]: 表示を消去する。 [戻る] 押す
- [文字]/[図形] を選ぶと、文字/図形情報に切り換わります。 [青] 押す
- 表示時間の設定、および表示する/しないの設定ができます。(P.226ページ)
- 図形情報(レベル2)が自動表示されたときの地図の縮尺や表示は、切り換えられません。

緊急情報を受信すると

受信すると、ただちに表示されます。



- [↑][↓]: ページを切り換える。 [決定] ページ切替
- [表示消]: 表示を消去する。 [戻る] 押す
- [文字]/[図形] を選ぶと、文字/図形情報に切り換わります。 [青] 押す

事象・規制マークの内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 事象・規制マークの情報が表示されます。



- 約6秒間表示し、自動的に消去されます。

受信するFM放送局を選ぶ

VICS情報を提供している放送局を選局します。

- 1 メニュー画面 **情報** (P.54ページ) から **VICS 情報** を選ぶ



● VICS画面が表示されます。

- 2 **VICS 選局** を選ぶ



● 前回、VICS選局を「マニュアル」に設定した場合 P.54 手順4

- 3 選局方法を選ぶ



オート: 自車位置に応じて放送局を自動的に切り換える。

マニュアル: 手動で選局する。(P.54 手順4)

● 通常は、「オート」を選んでください。

- 4 選局し、**完了** を選ぶ

VICS選局を「オート」に設定する



自車位置のある 都道府県を選ぶ 周波数を変更

お願い

● 放送局を選んだあと、周波数の右側に「受信中」と表示されているか確認してください。受信していないときは、「未受信」と表示されます。

文字情報/図形情報を見る

文字情報(レベル1)、図形情報(レベル2)を見ることができます。

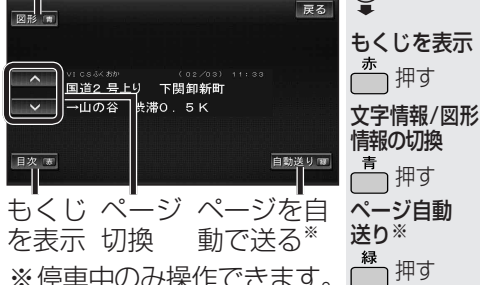
- 1 **VICS画面** (P.54左記) から **文字情報** / **図形情報** を選ぶ



- 2 見たい情報の番号を選ぶ



文字情報/図形情報の切替



割込情報を見る

緊急情報や、光ビーコン/電波ビーコンから受信した文字情報(レベル1)/図形情報(レベル2)を見ることができます。

- 1 **VICS画面** (P.54左記) から **割込情報** を選ぶ



文字情報/図形 ページ 表示消去 情報の切替 切換

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

- 渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

渋滞データバンクを表示する

- 1 メニュー画面 **情報** (P.54ページ) から **渋滞データバンク** を選ぶ



● 渋滞データバンク画面が表示されます。

日時を表示



- 現在時刻の渋滞データバンク情報が表示されます。
- 現在時刻以降の渋滞データバンク情報を表示させたい場合 P.54 右記
- 渋滞データバンク表示を解除するには、**現在地** を押してください。

お知らせ

- 下記の制限があります。
向き: 2D、ノースアップのみ
縮尺: 1.6 kmより広域では情報は表示されません。
操作: スクロール、縮尺切替のみ可
- 現在時刻以前の日時は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探るには、渋滞データバンク探索設定を「する」にしてください。(P.224ページ)

時刻を微調整する場合

タッチ操作のみ

-1時間 -10分 +10分 +1時間 を選ぶ



● タッチすることにより、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。

日時を設定する場合

設定メニュー を選ぶ



● 渋滞データバンク設定メニューが表示されます。

- 2 日時設定 を選ぶ



- 3 日時を入力し、**完了** を選ぶ



- 日付けを修正するには **日付修正** を選んで、年・月・日を入力してください。
・ **日付修正** を選ぶごとに、日・月・年の順で日付が消去されます。
- 時刻^{*}を修正するには **時刻修正** を選んで、時・分を入力してください。
・ **時刻修正** を選ぶごとに、分・時の順で時刻が消去されます。
※時刻は、24時間制/10分単位で入力してください。

渋滞データバンクの表示内容を設定する

1 渋滞データバンク設定メニュー (P.103ページ) から **表示設定** を選ぶ



2 各項目を設定し、**完了** を選ぶ



- 表示道路種別設定
 - 全て** : 高速道/一般道の情報を表示。
 - 高速道のみ** : 高速道の情報のみ表示。
 - 一般道のみ** : 一般道の情報のみ表示。
- 渋滞なし表示設定
 - する** : 渋滞がない道路を緑色の矢印で表示。
 - しない** : 渋滞がない道路の情報を表示しない。

FM多重放送を見る

FM多重放送とは

FM多重放送は、FMラジオの音声電波と同時に、文字やデータなどを送信しています。現在放送されている内容(曲名やアーティスト名など:番組連動情報)のほか、ニュースや天気予報などの独立チャンネル情報も見ることができます。

FM多重放送の放送内容については、個人で利用する以外は著作権法上、権利者に無断で使用できません。またFM多重放送で表示される内容については、一切の責任を負いかねます。

受信するFM放送局を選ぶ

FM多重放送を提供している放送局を選局します。

1 メニュー画面 **情報** (P.54ページ) から **FM多重放送** を選ぶ



- FM多重放送画面が表示されます。

2 **< >** を選ぶ



- 周波数が切り換わります。

FM多重放送画面の見かた

番組連動情報や独立チャンネル情報を表示



FM多重放送の情報を見る

1 FM多重放送画面 (P.104ページ) から **目次** を選ぶ



2 見たい情報の番号を選ぶ



- **↑ ↓** : ページを切り換える。
- **目次** : もくじを表示。
- **番組連動** を選ぶと、番組連動情報に切り換わります。(P.右記)
- **自動送り** を選ぶと、一定時間ページを表示したあとにページが自動的に切り換わります。すべての情報が表示されると最初のページに戻ります。
- 自動送りを中止するには、**停止** を選んでください。

番組連動情報の見かた

放送されているFM音声と連動して送られる番組連動情報のページは、情報が受信されるごとに自動的に切り換わります。



- **↑ ↓** を選ぶと、手動でページを切り換えられます。
- 手動で切り換えると、ページの自動切換を中止して **最新情報** が表示されます。**最新情報** を選ぶと、最新のページを表示して、自動切換状態に戻ります。



お知らせ

- ニュースなどの内容は、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。(文字データの読み込みに時間がかかるため)
- FM多重放送を表示中にFM多重放送の緊急放送を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り換わります。
- デジタルテレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音が入る場合があります。
- 放送局によっては、走行中に表示できない情報があります。
- 緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。

広域避難場所を確認する

広域避難場所とは、各自治体で定められた、災害から一時的に避難するための場所です。


広域避難場所を探す

1 メニュー画面 **情報** (☞54ページ) から **広域避難場所** を選ぶ




● 広域避難場所表示画面が表示されます。

2 **リストから選ぶ** を選ぶ



● 現在地から近い順で、広域避難場所が最大200件まで表示されます。
(検索結果リスト)

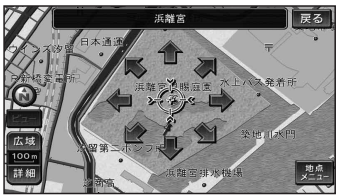
3 **リストから広域避難場所を選ぶ**



● 広域避難場所の地図が表示されます。
● リストの並べ替え・絞り込みができます。

距離順 : 押す
現在地から近い順で表示。

ルートサイド (ルート設定中のみ) : 押す
ルート沿いの施設を再度検索。
(ルートサイド検索 ☞76ページ)




お知らせ

- ジャンル検索(☞63ページ)で、「施設分類名」から **広域避難場所** を選んでも検索できます。


地図上に広域避難場所を表示する

1 **広域避難場所表示画面** (☞左記) から **地図に表示する** を選ぶ

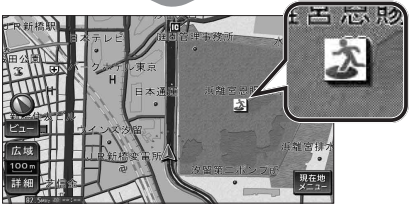


● **表示をやめる** を選ぶと、広域避難場所表示(ランドマークと赤の点滅)が消去されます。

2 **はい** を選ぶ



● すべての広域避難場所がランドマークと赤の点滅で表示されます。
● 広域避難場所を表示させると、設定しているランドマークは消去されます。再度表示させるには、ランドマークの設定をしてください。(☞51ページ)



災害時は、安全な場所に駐車し、歩いて広域避難場所に避難してください。自動車で避難すると、事故・渋滞の原因になるばかりでなく、緊急車両の通行の妨げになります。また、広域避難場所は、大地震の大火災時に一時的に避難する場所です。表示される場所が最適な避難場所とは限りません。実際の状況に応じて行動してください。